



2019年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年9月11日

上場会社名 HEROZ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4382 URL https://www.heroz.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 林 隆弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 経営企画部長 (氏名) 浅原 大輔 TEL 03(6435)2495
 四半期報告書提出予定日 2018年9月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年4月期第1四半期の業績 (2018年5月1日～2018年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年4月期第1四半期	296	—	108	—	104	—	104	—	71	—
2018年4月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2019年4月期 ー百万円 2018年4月期 ー百万円

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年4月期第1四半期	21.46	19.94
2018年4月期第1四半期	—	—

※EBITDA (営業利益+減価償却費+敷金償却)

(注) 2018年4月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2018年4月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年4月期第1四半期	1,797	1,684	93.7
2018年4月期	1,748	1,504	86.1

(参考) 自己資本 2019年4月期第1四半期 1,684百万円 2018年4月期 1,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年4月期	—	—	—	—	—
2019年4月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年4月期の業績予想 (2018年5月1日～2019年4月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	12.6	400	12.9	400	18.1	280	13.3	83.38

(参考) EBITDA (営業利益+減価償却費+敷金償却) 2019年4月期 (通期) 450百万円

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年4月期1Q	3,359,629株	2018年4月期	3,333,839株
② 期末自己株式数	2019年4月期1Q	－株	2018年4月期	10株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年4月期1Q	3,353,459株	2018年4月期1Q	－株

(注) 2018年4月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「驚きを心に」をコンセプトとして、人々の生活が便利に楽しくなるように、人工知能(AI)を活用したサービスをBtoCおよびBtoB領域で展開しております。

当社が属する国内AI市場は、当社エンジニアが開発した将棋AIが現役将棋プロ棋士に勝利したこと等により機械学習関連技術の進化が注目を集め、更なる成長を続けております。AIビジネスの国内市場規模については、2016年は2,704億円となっておりますが、2021年には11,030億円に達するとの調査結果もあります(出所:富士キメラ総研「2018 人工知能ビジネス総調査」2018年1月)。

当第1四半期累計期間において、当社のAI(BtoC)サービスにおいては、当社エンジニア開発の将棋AIを搭載したスマートフォンアプリ「将棋ウォーズ」が引き続き安定した収益を上げました。

AI(BtoB)サービスにおいては、当社のディープラーニング等の機械学習技術を集約したAIサービス「HEROZ Kishin」に関わる業務の標準化を続けております。資本業務提携先をはじめとする様々な事業会社に「HEROZ Kishin」を拡販し、初期設定フィーと継続フィーともに収益を拡大しました。また、ディープラーニングの産業活用を更に促進させるために「一般財団法人日本ディープラーニング協会」に正会員として加入いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は296,855千円となり、EBITDA(営業利益+減価償却費+敷金償却)108,217千円、営業利益104,234千円、経常利益104,142千円、四半期純利益71,976千円となりました。

なお、当第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

また、当社はAI関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ49,695千円増加し、1,797,828千円となりました。これは主に売掛金の増加27,295千円、有形固定資産の増加21,173千円があったこと等によります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ129,610千円減少し、113,691千円となりました。これは主に未払法人税等の減少94,329千円があったこと等によります。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ179,305千円増加し、1,684,136千円となりました。これは資本金の増加53,664千円、資本剰余金の増加53,660千円、利益剰余金の増加71,976千円があったことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月期の業績予想につきましては、2018年6月8日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2018年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,555,078	1,552,345
売掛金	102,266	129,561
仕掛品	6,356	13,453
その他	9,583	10,056
流動資産合計	1,673,284	1,705,417
固定資産		
有形固定資産	30,250	51,423
無形固定資産	233	208
投資その他の資産	44,364	40,778
固定資産合計	74,848	92,411
資産合計	1,748,133	1,797,828
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,890	17,349
未払法人税等	125,524	31,194
賞与引当金	6,414	16,035
その他	89,472	49,111
流動負債合計	243,301	113,691
負債合計	243,301	113,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,990	259,655
資本剰余金	973,676	1,027,337
利益剰余金	325,167	397,143
自己株式	△4	-
株主資本合計	1,504,831	1,684,136
純資産合計	1,504,831	1,684,136
負債純資産合計	1,748,133	1,797,828

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年7月31日)
売上高	296,855
売上原価	141,627
売上総利益	155,227
販売費及び一般管理費	50,992
営業利益	104,234
営業外収益	
出資分配金	12
営業外収益合計	12
営業外費用	
株式交付費	85
その他	19
営業外費用合計	104
経常利益	104,142
税引前四半期純利益	104,142
法人税、住民税及び事業税	27,642
法人税等調整額	4,524
法人税等合計	32,166
四半期純利益	71,976

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及び敷金償却は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年7月31日)
減価償却費	3,851千円
敷金償却	131

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年4月20日に東京証券取引所マザーズに上場し、2018年5月23日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式25,800株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ53,664千円増加しております。

(セグメント情報)

当社はAI関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。